

## ■ 大会役員 ■

- 大会会長 : 堀井秀夫  
副会長 : 黒部道夫、稲垣友三、松本 透、山口鉄二男、松本雅嗣、鹿間 弘、上原正嗣  
大会実行委員長 : 茂木 均  
副委員長 : 和田貴美子、中村博史  
委員 : 佐甲 雄、佐甲佳隆、古野昌代、下林京子、飯島育子、  
秋月須賀子、中村耕三、蓮沼敦子、足立尚之、伊藤卓也  
レフェリー : 松本 透、中山武士  
(ロービングアンパイア兼務)

## ■ 試合要綱・注意事項 ■

1. 予選ラウンド(4月5日)  
男子A、男子B、女子、壮年いずれも6ゲーム1セットマッチ(ジュース1回の後ノードバンテッジ、6-6で12ポイントタイブレーク)とします。
2. 決勝ラウンド(4月12日)  
男子A、男子B、女子、壮年いずれも決勝戦を除き6ゲーム1セットマッチ(6-6で12ポイントタイブレーク)とします。  
男子Aの決勝戦は6ゲーム3セットマッチ、男子B、女子、壮年の決勝戦は8ゲーム1セットマッチ(8-8で12ポイントタイブレーク)とします。(但し、当日の試合進行上変更もあり得ます)  
なお、いずれの試合も3位決定戦は行わず、準決勝の敗者を3位とします。
3. 出場者は、定刻まで(試合開始時刻10分前)に各会場の本部に出席を届けるものとし、試合開始のコール後、最初のコールから5分以内にコート内に入場しない場合は棄権とします。
4. 全試合セルフジャッジで行います。プレーヤーの方々は、テニス規則・倫理規程を遵守することを最優先にプレーして下さい。  
決勝戦もセルフジャッジとしますが、主審をつけたオーバーコール方式で行います。  
ロービングアンパイアが試合を巡視します。アンパイアの指摘があった場合は従って下さい。
5. 試合用ボール(ダンロップフォート・イエロー)は、本部より支給します。試合終了後、使用済みボールは敗者がお持ち帰り下さい。
6. 試合前のウォームアップは、サービス4本のみとします。
7. 試合終了後、勝者は結果(スコア)を本部に報告して下さい。また、多摩東公園コートで試合をした選手は、試合終了後コートの整備(ラインの清掃)をお願いします。
8. 雨天の場合、以後の試合日程などの変更は「多摩東公園テニスコート」に掲示します。
9. 天候不順等により、途中から試合方法を変更する事があります。
10. けいれん・ケガなどによる試合の中断は、一回限りとし、時間は5分以内とします。
11. 障害等を負った場合、主催・主管では一切の責任を持ちません。各人の責任で処置して下さい。
12. 天候・日没などによる試合の中断は、大会本部の判断によるものとします。
13. ラッキールーザー制度  
(1) 本戦(決勝ラウンド)当日にデフォがあった場合、その補充にラッキールーザーを当てる。ラッキールーザー有資格者は予選(第1日目)出場者に限られ、その最優先者は予選最終ラウンドにおける全ての敗者とする。  
(2) ラッキールーザーは、受付終了時間に来なかった選手に代わり試合に出場できるものとし、欠員数よりラッキールーザーの届け出が多い場合は抽選にて選手を決定する。  
(3) ラッキールーザーは、本戦が行われる日の第1試合の受付終了時間までに、本部席に届けなければならない。
14. その他の細部については、日本テニス協会のルールに準じます。